

目標 数学を学んだりが役立てたりできるように、数と式・図形・数量関係で考え方や計算などの基礎・基本を身につける。

期	月	週	単元	小単元・項目	時数	主な目標	重要観点	学習ポイント	指導形態 準備物	評価方法	他との関連	
前期	4	1	1章 正の数・負の数Ⅰ	オリエンテーション	17				一斉指導 グループ別指導	中間テスト 期末テスト 小テスト 提出物 発表 授業態度	ほとんどの領域の基礎基本	
		2		1 正の数・負の数 1 符号のついた数		正の数・負の数の意味を理解し、数の世界を広げる。	① ④	0より小さい数(負の数)の意味を正しく理解し、負の符号をもちいて表現しよう。「自然数」「絶対値」などの語句を正しく理解しよう。				
		3		2 数の大小 2 加法・減法 1 加法			③	まちがえた計算は、できるようになるまで、何度も練習しよう。				
		4		2 減法		正の数・負の数の混じった加法減法の計算ができる。	③	計算が、だんだん複雑になり、難しくなっていくので、基本を大切に、できるようになるまで、何度も練習しよう。				
	5	5	2章 正の数・負の数Ⅱ	3 加減の混じった計算					一斉指導 グループ別指導		ほとんどの領域の基礎基本	
		6		まとめと問題								
	6	7	3章 文字と式	1 乗法・除法 1 乗法 2 除法	13	正の数・負の数の混じった乗法除法の計算ができる。	③	符号の計算方法が、加法減法と、乗法除法ではちがうので、注意して練習しよう。	一斉指導 グループ別指導		1年理科 水溶液 2、3年 式の計算 1年理科 水溶液	
		8		3 四則の混じった計算		()や累乗を含む計算、加減乗除の混じった計算ができる。	③	複雑な数式の計算は、計算の順序を正しく覚えて練習しよう。特に()や、累乗がある数式の計算は、途中の式をていねいに書きながら練習しよう。				
		10		まとめと問題								
		11		1 文字と式 1 文字を使った式 2 文字式の表し方	17	いろいろな数量を、文字式の表し方のきまりにしたがって表せる。また、代入、式の値の意味を理解し、計算できる。	③ ④	文字式に関係した語句を、正しく理解し、正しく覚えよう。文字式のきまりも正しくしっかり覚えよう。				
	7	12	4章 1次方程式	2 文字式の表し方					一斉指導 グループ別指導		2年 連立方程式 3年 2次方程式	
		13		3 式の値								
	8	14	5章 比例・反比例	2 式の計算 1 1次式 2 1次式の計算		1次式などの意味を理解し、その計算ができる。	③ ④	いろいろな数量を文字式で表すには、数の計算を、文字に置き換えて、表現する練習をしてみよう。	一斉指導 グループ別指導			
		15										
		16										
17		まとめと問題										
9	18	6章 平面図形	1 方程式 1 等式と方程式 不等式	19	いろいろな数量の関係を、等式や不等式を用いて表せる。方程式とその解の意味を理解する。	③ ④	文字式の値や1次式・1次方程式の計算は、正確に早くできるよう、十分すぎるくらい練習しよう。	一斉指導 グループ別指導		2年 1次関数 2年 確率 3年 関数 社会、理科、総合などのグラフの活用		
	19		2 等式の性質 3 1次方程式の解き方		1次方程式が解ける。また、文章題を1次方程式を用いて解いたり、いろいろな場面で活用できる。	① ② ③	1次方程式の文章問題は、文字式を活用する数学の力と、文章を読解する国語の力が必要です。よく読み、よく考え、図で表して関係をつかむなどの思考ができるようにしよう。					
	20		2 1次方程式の利用 1 1次方程式の利用 比例式									
	21		まとめと問題									
後期	10	22	7章 空間図形	1 比例 1 比例	22	座標の意味を理解し、比例の関係を表や式、グラフで表せる。	① ② ③	比例も反比例も、表、式、グラフを理解し、表現できるようにしよう。	一斉指導 グループ別指導	中間テスト 学年末テスト 小テスト 提出物 発表 授業態度	2年 図形の性質の調べ方 2年 三角形・四角形・円 3年 相似な図形	
		23		2 座標と比例のグラフ								
		24		2 反比例 1 反比例 2 反比例のグラフ		反比例の関係を式やグラフで表せる。						
		25		3 比例と反比例の利用		事象の中から比例や反比例の関係を見出し、問題を解決できる。関数の意味を理解する。	① ② ③	身の回りに関心を持ち、比例などの関数関係が見出せるようにしよう。				
	11	26	8章 資料の整理と活用	関数 まとめと問題					一斉指導 グループ別指導		3年 三平方の定理	
		27		1 対称 1 線対称と点対称 2 いろいろな図形と対称	19	直線図形などに関する基本的な事項を理解する。	④	図形に関する基本的な事項を図と関連させながら理解しておこう。				
		28		2 いろいろな作図 1 基本の作図		定規とコンパスを使って、垂線、線分の垂直二等分線、角の二等分線のかき方などの基本的な作図ができるようにする。また、作図が利用できる。	② ③	作図は、定規とコンパスを使って実際に練習を積んでおこう。○○○				
		29		2 作図の利用								
	12	30	9章 幾何学	まとめと問題					一斉指導 グループ別指導			
		31		1 空間図形の基礎 1 いろいろな立体	21	いろいろな立体と直線や平面の位置関係について理解する。	④					
		32		2 直線や平面の位置関係 3 平面図形が動いてできる図形		運動や展開図を通して立体の理解を深める。	④					
		33		2 図形の計量 1 立体の展開図 立体の投影図								
	1	34	10章 確率	2 円とおうぎ形 3 立体の表面積 4 立体の体積 球の表面積と体積		展開図や公式を使って表面積・体積が求められる。	③	表面積、体積の計算は公式を使って練習しよう。	一斉指導 グループ別指導			
		35		まとめと問題								
		36		1 資料の整理と活用 1 度数分布 2 ヒストグラム	11	資料を度数分布やヒストグラム	④ ③	資料を読み取れるよう、特徴に注意				
37		3 相対度数 4 代表値 5 近似値と有効数字 6 資料の活用				②						
2	38	11章 発展	まとめと問題					一斉指導 グループ別指導				
	39		自由研究のページ	1	体験的な学習を通して、興味	① ②	身のまわりの疑問を、数学的なアイ					
	40											
	41											
3	42	12章 総合的な学習の時間	まとめと問題					一斉指導 グループ別指導				
	43											
	44											
	45											
計	46	46			140	①数学への関心・意欲・態度②数学的な見方や考え方③数学的な表現・処理④数量・図形などについての知識・理解						